

# 建設産業委員会

## 付託案件

- 平成19年度補正予算関係
- ◎一般会計
- ◎南部簡易水道
- ◎公共下水道
- ◎水道事業会計

## 主な審査の内容

**Q** 土木土地改良事業の経費の分担金徴収について内容及び受益者はどれだけのか。

**A** 市橋赤坂用水堰の塗装及びシリンドーのオーバーホール。受益者は片山南・市橋地区の東川兩岸の水田面積1、060アールの65人、総事業費は826万円で、賦課徴収は40%の330万円。

**Q** 道の駅調査設計委託料1、970万の内訳は。

**A** 道の駅2万㎡のうち町は14、660㎡造成、土質調査2箇所、調整池、



この看板を見たら本館が営業しているとは思えない

**Q** 排水、緑地の実施設計と各種協議書類の作成。(今回は建築物の設計は含まれていない) 残りは県が北側と西側の道路の取り付け道路分と駐車場など5、340㎡の路線測量全体と平板測量の修正を行う。

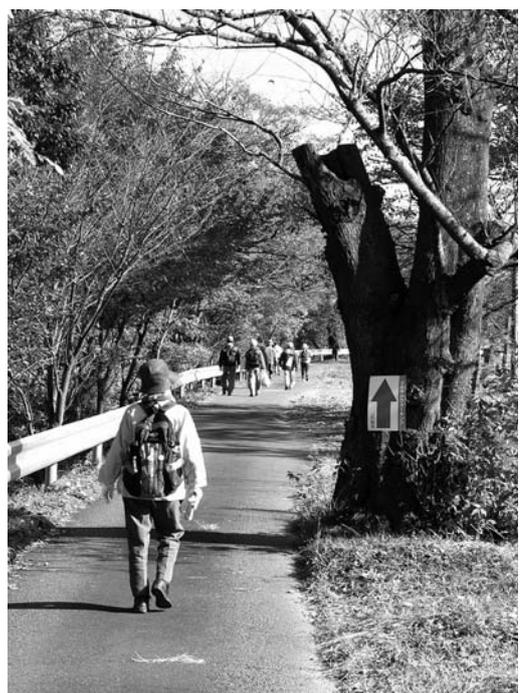
**Q** (仮称)梅谷トンネルは

**A** いつ開通するのか。平成22年5月の開通をめざしている。遅れている梅谷側も新年度には着工される。

## 要望

温泉の周辺も含めて点としての道の駅ではなく、池田町全体の大きな事業として進められたい。

**Q** 水曜日休みの池田温泉新館の看板が、本館が営業しているにもかかわらず『本日休業日』の文字



さわやかウォーキング (11/23 霞間ヶ溪)

**A** 以前からわかりづらいという指摘を受けていた。本館は営業していることを示す看板にすべき。

**Q** JR垂井駅と養老鉄道池野駅間で池田温泉や霞間ヶ溪を経由してさわやかウォーキングが実施された。今回霞間ヶ溪に臨時足湯がセットされたが

**A** 以前からわかりづらいという指摘を受けていた。本館は営業していることがわかるよう早速改善する。

**A** どれくらい利用されたか。全体で1530人参加、池田温泉には300人、足湯は130人の利用があった。

**Q** 池野駅で町のPRを行った。今後も工夫しながら養老鉄道の利用促進や町のPRを行なっていきたい。

**A** 管渠(かんきょ)工事に上水道の補償金が1080万円あるが、水道の切り直し関係か。

**A** 3つの工区で約250mの仮給水工事を行うもの。